

春夏秋冬

所長 下山 貢

木曽寮の副所長兼生活相談係長として、利用者の皆さんの生活面に直接関わる仕事をさせていただきていきましたが、今年の四月から所長を務めさせていたところになりました。

今までとは違い、戸惑うばかりの毎日です。力不足ではありますか、一杯頑張つてまいりたいと思いますので、どうか宜しくお願い致します。

この時期は梅雨前線が停滞し、不安定な天気が続きます。

また、台風の影響で前線がより活発となり、局地的に豪雨となり、土砂災害や洪水の被害が心配されます。

昨年の七月、南木曽町で豪雨による大規模な土砂災害が発生し、尊い命が奪われました。

れました。

災害当日、国道の通行止めの連絡を受け、急いで木曽寮を後にしました。

国道は寸断されているため、右岸道路を南下し、やつと/or>の思いで南木曽町に入りましたが、災害現場の対岸にたどり着いた時に目にした光景は今でも忘れられません。

こんな身近なところでこんなにも大きな災害が起きるなんて・・・。

木曽郡内には急傾斜地や土砂災害警戒区域に指定されている危険個所が多く見受けられます。

ここ木曽寮周辺も土砂災害警戒区域に指定されています。

す。

お年寄りには非常に負担の大きい訓練になりますが、逃げ遅れて命を落とさないよう職員も真剣です。

何時何処で何が起きるかわかりません。

もしもの時、地域の方が木曽寮を避難場所として利用していただいたら、入所者の避難の際に応援協力を

お願いできる関係を大切にさせていただきたいと思いますので、今後とも宜しくお願い致します。



平成26年南木曽町豪雨災害

宿直の夜

佐野 明

夜勤明け 喉あけてゆく 缶ビール

氣怠さや 猛暑は介護の 夜ホーム

八十路して 恋のきざしや 夜の暑さや

生真面目な 夜勤介護の 玉の汗

人気配なき 廉房に

熱帯夜 介護忙しき

息はずむ

梅雨の 介護弱者の上に 扇風機

重くなる

介護者の 一息庭の

紫陽花に